

「みんなでつくる学校施設サポーター」を令和8年6月に開始します！

参考資料1
学校施設の在り方に関する
調査研究協力者会議(第1回)
2026年7月8日(水)10:00-12:00



子どもたちの教育の場として

- ・ 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な実現
- ・ 児童生徒・教職員のウェルビーイングの確保
- ・ 耐災害性強化

社会インフラとして

- ・ 地域創生の核としての学校
- ・ 防災拠点としての学校

令和の時代に求められる学校施設の役割

地域住民等との対話を通じた新しい学校的设计

みんなでつくる新しい学校施設整備を支援します！

1. 対話の場の設定・

ワークショップ等のファシリテート支援

- ・ サポーターがワークショップでファシリテーターや講演・助言をします
- ・ ワorkshop等の企画段階で学校設置者等に向けてアドバイスをします

2. バリアフリー・インクルーシブな教育環境の実現

に向けた当事者参画の実施支援

- ・ サポーターがワークショップに参加し、障害当事者等の観点から講演・助言をします
- ・ ワorkshop等の企画段階で学校設置者に対して、障害当事者等の観点からアドバイスをします

3. 地域の障害者団体等の紹介支援

- ・ 当事者参画に取り組みたい学校設置者に対して、障害者団体等の紹介をします

4. 設計者の選定に向けた条件整理・選定方法の検討支援

- ・ プロポーザル方式等に新たに取り組む学校設置者の疑問にお答えします

ご相談は、CO-SHA Platformの相談窓口よりお寄せください。
<https://www.mext.go.jp/co-sha/contact.html>



学校施設整備の
無料相談窓口